

物故会員 (敬称略)

大11	桜庭亥一郎	2	9	4
大12	古賀 正雄			
大12	高橋徳一郎	2	8	13
大12	小泉 清幸	元	12	4
大14	錦戸善一郎	元	10	2
大15	蚊野 俊夫	59		
大15	石塚 勝太			
大15	中村 太郎	元	1	28
大15	中村 光治	63	5	5
昭3	江上 芳雄	2	4	13
昭3	深見 久雄	2	7	7
昭3	小野 文質	2	8	23
昭4	青塚 康毅	2	2	1
昭4	松山 圭彦	2	4	9
昭4	三井田清彌	2	7	13
昭5	小島 祐三	2	9	6
昭5	藤倉 忠吉	2	5	28
昭5	菅野寿衛吉	2	10	5

昭5	長谷川 真	2	2	25
昭5	佐孝英太郎	2	6	27
昭5	高木 西松	2	7	24
昭6	安達 春二	2	4	25
昭6	松本 迪夫	2	7	14
昭7	白石 政雄	2	4	24
昭8	中津 正之	2	8	13
昭9	花岡 義夫	2	7	12
昭9	大沢 萬	2	2	24
昭10	小杉豊次郎	2	4	18
昭10	田中 義英	2	5	23
昭10	今村 三郎	2	4	2
昭11	佐藤 清司	2	7	26
昭11	栗生 豊	2	5	2
昭12	川森 信雄	2	9	2
昭13	足立 竹士	2	10	2
昭13	渡辺 正紀	2	12	6
昭14	小村 賢治	2	6	17
昭15	伊藤森右衛門	2	8	6
昭15	鈴木 正幹	2	11	12
昭15	竹内 萬敏	2	4	30

昭16	野村 正巳	2	7	1
昭16	備倉本 堅司	2	9	14
昭16	後府瀬川良蔵	2	5	8
昭18	堀田 安雄	2	12	9
昭19	中山隆太郎	2	1	17
昭19	岡本 良一	元	6	15
昭22	大塚 晴久	2	10	4
昭22	富吉 一夫	2	7	30
昭23	佐々木輝夫	2	8	9
昭23	佐々木栄一	2	3	19
昭24	大門 昭一	2	7	30
昭24	田中 正俊	61	10	18
昭24	西川 信夫	2	4	7
昭28	安彦 貞三	2	4	9
昭30	藤井 秀美	2	10	23
昭31	田中 義	2	8	23
昭33	向井 衛志	2	1	29
昭36	小林 貞美	2	11	20
昭40	平中 利明	2	5	8
昭63	生亀 正志	2	5	17

随想・手記・短歌・俳句

昭和三年卒業組(三緑会)

馬場光雄 (昭和3年卒)

昭和という時代は歴史以来、日本の大変動期であった。昭和二年のモラトリアムに始まった昭和の大不景気と、青年将校の決起による軍部の台頭は、遂に五・一五事件、二・二六事件を起こし、満州事変、大東亜戦争に発展した。私たち昭和三年組は就職難の洗礼をものを受けたが、幸い戦死した者は一人も居なかった。

丁度日露戦争の団塊の子だけに、今考えると何となく変わっていたのかも知れない。卒業してすぐ北海道の開拓地から一家をあげてブラジルへ移住して、ブラジル日本人会長になった相場真一君、満州

建国に参加した武岡嘉一君など、また米、満州、朝鮮に勤務した者も多かった。

入学したのは大正十四年、最初の軍教事件を起こしたのは小樽高商で、私たち一年生の演習の想定の記事が問題になった。総同盟の連中が中央から来て、街の立会演説会は臨席の警察官から演説中止の命令が出たり、平穏な小樽の街も騒然とした。演習があった翌日は三年生や二年生は休みになったが、私たち一年生は登校を命ぜられた。生徒の代表が当然抗議に行った時、生徒監から君達は若いし休みにするほど疲れていないから休講に

しないと言われた。生徒からは差別するのはおかしいと云い、結局学校が折れたが、その教授が昂奮して「入学式の時、誓約書に署名する毛筆が紛失したのは君たちが初めてだ」と云われた。

同じ入学式で伴校長から「是れからは君たちを紳士として教育する」と云われたのと、未だに耳に残るその教授の言葉である。

そのためか、募集人員二〇〇名で入学した同期生が、二年生になる時五〇名位が留年した。四クラスあったのが二年生の時は三クラスに減った。残ったのはや

緑丘

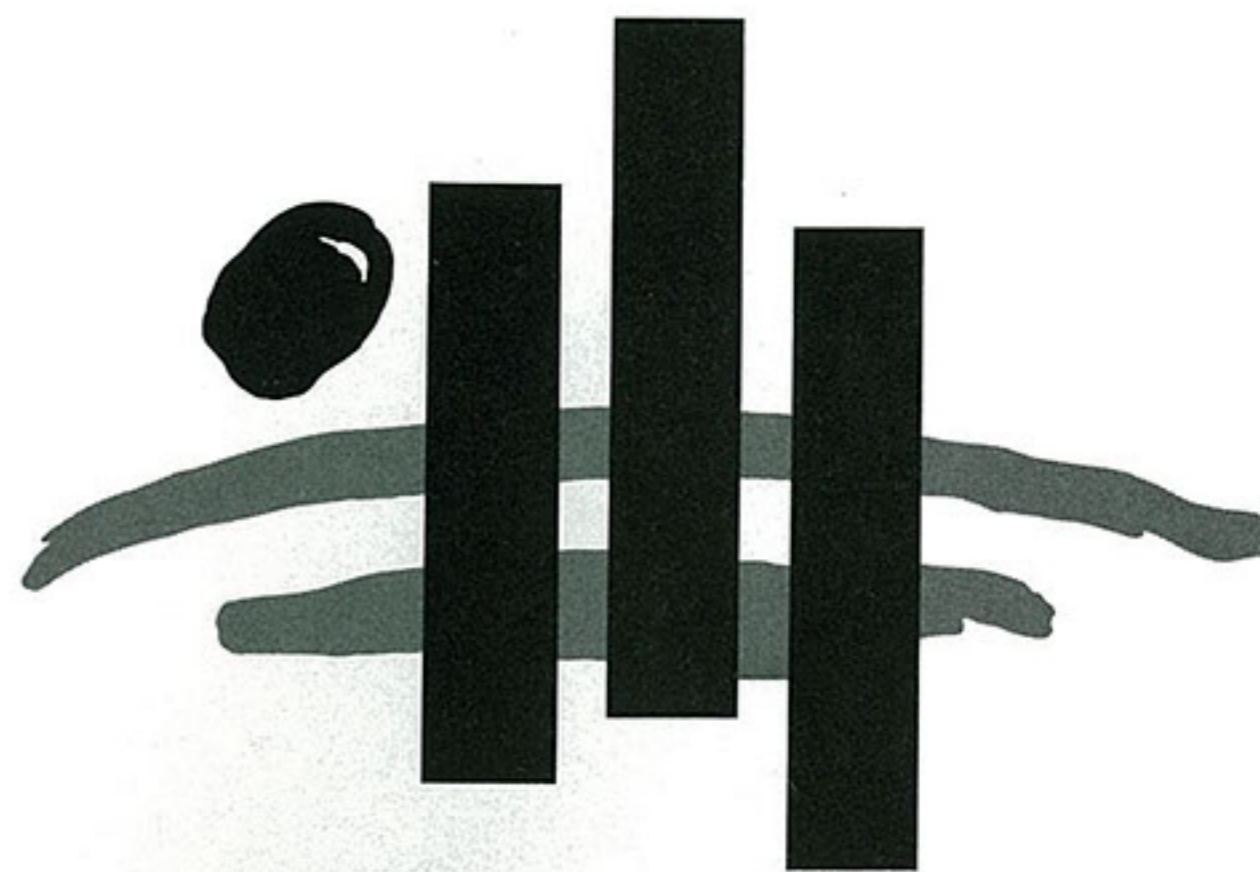
●座談会 80周年記念募金運動をいかに展開するか	2
●座談会 母校の活性化を期待する	14
●緑丘ツンタイせるか	大久保 勇...25
●募金運動関係各委員会始動	32
●事務局だより	47
●随想・手記・短歌・俳句	
昭和三年卒業組(三緑会)	馬場 光雄...53
貴族趣味とむかし人間	山口 文雄...55
ささやかな試み	大原 孫七...57
N・A・ネフスキー先生のこと	鎌倉 啓三...58
長寿街道に思う	地主 重美...64
スミルニッキー先生のミサを終えて	山田 次朗...66
文房四宝	松橋 玄光...70
地獄坂がある「自画像」	尾形 圭介...74
短歌「丘の日を偲びつつ」	堀池 善弥...80
句苑緑丘	81
物故会員	52
緑丘往来	83
学園だより	87
支部だより	90
同期会だより	96
緑の紙風船	145
会館利用日誌	148
会員移動通知	151
編集後記	157

表紙画 尾形圭介(昭34卒)



0/2
29
1106

「人がいきいきとする環境を創造する」
そのネガイを形にしました。



TAISEI

For a Lively World

文明と文化の融合を目指し、新しい経営の使命を「人がいきいきとする環境を創造する」という合言葉に集約しました。全社の行動の軸に据えることにしました。その決意を、人知の所産と広がる自然、太陽との組み合わせによる新しいシンボルマークに表現しました。21世紀に向かい前進する大成の活動とマークをお育てください。

大成建設株式会社

東京都新宿区西新宿1-25-1 ☎(03)348-1111

緑丘



社団法人 緑丘会

緑丘 (第六九号)

平成三年一月三十一日

緑丘会東京事務所

〒170

電

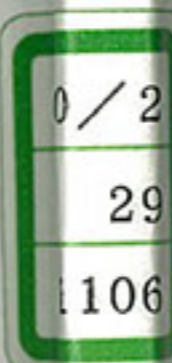
東京都豊島区東池袋三

一

サンシャイン60

(57階)

一三四〇



社団法人 緑丘会

GODO ゴードーの焼酎

合同酒精

ますます 眠れぬうまみです。

ワリッカ・スーパーホワイト新登場。

ワリッカ

スーパーホワイト

気の合う仲間が集まって、ワイワイ楽しく過ごす。そんな夜にピッタリのお酒です。ワリッカがさらに新感覚マイルドになった、ワリッカ・スーパーホワイト新登場。麦と、果実原料デーツ(なつめやし)からつくった原酒を組み合わせ、高純度リカーとブレンド。深い味わいと、軽やかな芳香の、ソフト感覚あふれる甲類焼酎です。さあ今夜から、うまさ楽しさNON STOP。時間を忘れてお楽しみください。

20% 720ml 560円/1,440円 1,060円/25% 720ml 640円/1,440円 1,200円
希望小売価格(消費税込)

飲酒は20歳を過ぎてから

代表取締役 野口正二郎(昭和10年卒) 常務取締役 栄坂章(昭和23年卒) 常務取締役 石井彰(昭和30年卒)
経理部長 兼 財務部長